



第2560地区
ガバナー——吉田昭平
会長——捧 賢一
会長エレクト——五十嵐 総一
副会長——細井 雄一
幹事——五十嵐 昭一
副幹事——佐野 勝一
S A A——菊池 栄涉
副 S A A——山浦 日出夫

例会日——毎週水曜日 12:30~
例会場及び 三条市旭町2-5-10
事務局 三条信用金庫本店内
例会場——TEL 35-3311
事務局——TEL 35-3477
FAX 32-7095

本日出席会員数	79名中 49名
先々週出席率	93.42 %

パスト会長挨拶

高橋一夫さん

本日は会長等不在のため、代理ということで挨拶させていただきます。

本日の卓話として吉井さんにお忙しいなかお出でいただきまして誠にありがとうございます。

先週一週間程ヨーロッパへ行ってきました。4社ほどメーカーを廻りましたが最初のところで「ISO9001」が話題になりました。結果的には4社中2社が既

ゲスト

吉井国際特許事務所会長 吉井昭栄殿

先週のメーケアップ

12/16 三条南へ

長谷川有美さん、金沢興宗さん、
山田富雄さん、小林敬典さん、
古沢富雄さん



幹事報告

五十嵐(昭)幹事

◎前橋東RCより

創立20周年記念式典のご案内がとどいております。

とき 4月20日(日) AM10:00～
ところ グランドベルズ前橋

◎太田RCより

創立40周年記念式典のご案内がとどいております。

とき 2月23日(日) PM2:00～
ところ ソシアルプラザふじや会館

に持っており、残りの2社も今年の12月に資格を得たということです。身近なところでは、ツインバードさんが先般上場されるにあたって、資格を取られました。

日本にはJISがあって、自社で生産した商品に関してJISがあるとかないとか言いますが、このISO9001はその企業全体のマネジメントコントロールがきちんとできていることを表しています。もともとイギリスで生まれたものですが、メーカーだけでなく全ての企業にもあてはまる考え方です。

ヨーロッパでは市場統合とか、99年には通貨統合という形で一つになろうとしているなかで、各の企業がすごいスピードでこれに取り組んでいることを感じました。

わたしども、ヨーロッパ特にイギリスを相手に仕事をする際には、あまりISO9001については気にしていませんでしたが、そういうシステムを作っていくかなくてはいけないと感じるとともに日本の企業もISO9001（末尾の数字は業種によって異なる）を取得していかなくてはいけない、そうしないと相手にあいそをつかされてしまうと感じながら帰ってきました。

ニコニコBOX

高橋一夫さん

吉井先生を歓迎して卓話を楽しみにしております。

広岡豊作さん

三クラブ合同例会でカラオケ大会に出場させて頂きました。いつも変りばえしない歌ですみません。

藤田紘一さん

今年もあとわずかになりました。本日早退させていただきます。

佐原勇次郎さん

都合で早退させていただきます。



渡辺勝利さん

講師の吉井先生を歓迎して。
新入会員高波・高畠御両名の入会を歓迎して。



12月18日分
¥6,000

卓話

後継者の育て方

—三代かけて人造り—

吉井国際特許事務所会長 吉井昭栄殿



私は子供が四人おりまして、男の子が3人、最後が女の子です。長男は私の跡を継いで現在事務所長をしておりますし、三男も兄を助け副所長をしています。

よく同業者等の方々から「先生のところはどうして簡単に子供さんに跡を継がせられたのか」と聞かれますが、私はいつもこう答えています。あなたは日曜日でも家で仕事をするでしょう。奥さんを何処にも連れていかず、子供には勉強しろ、そんな勉強の仕方では跡を継げない

とか言うでしょう。お父さんの仕事を子供の頃から眺めて楽しいという感じを持たせない限り、どうして子供はあなたの跡を継がなくてはならないのかと思うでしょう。子供だって、夢をもっているわけですから、父がガチャガチャ仕事をしていたり、お金の苦労をしていたり、遊んでくれなかったら、父の職業に魅力を感じないでしょう。頭の良い子、成績の良い子ほどお父さんの跡を継がずに、商社マンとか国家公務員とかに移行していくのではないかでしょうか。

一番簡単なことは、難しいことは言わないで、せめて月に一度日曜日くらいはバカになって子供と遊んでやることでしょう。

皆さん方の会社の場合も、同じだと思います。お金の苦労、遣り繰りは社長の当然の仕事としてされていることでしょうが、それを嫌な顔をしながら手配したり、苦労したり、奥さんがそれを心配している姿をお子さんが小さい時から見ていれば、お父さんの会社を継ごうと思うよりは、大企業へ入って腕を磨こうと思うのではないかでしょうか。

長岡は米百俵の土地で、私の子供が出た坂の上小学校の教育目標は「強く・賢く・温かく」ですが、私の教育目標は「生き抜く力を与える」で、最近文部省も「生きる力」を言いはじめました。この生き抜く力には二つあって、それはアイディアと技であります。

小学生が運動靴の踵を潰して履くのを防ぐ靴のアイディアを大学生に求めるところをバネ付きにする等が出てきます

が、小学1年生の考えたことは踵に糸玉のようなものを付けることとして、踵を潰して履くと糸玉が邪魔になるという発想です。これが全国発明コンクールで賞を貰ったのですが、こうした頭のソフトさが軟らかさと技が生き抜くためには必要なのです。

皆さんにはお孫さんがおられると思います。子供には生き抜く力を与えなくてはいけませんが、この力を「三代かけて人造りをしよう」という考え方の上で、大きなスパンの中で取り組んでいけば、子供に無理を与えないお爺さんになると 思います。

私は、娘の孫が来るとハーバート、ハ

パートと言いながら頭を撫でインディアン踊りをし、息子の孫にはケンブリッヂ、ケンブリッヂと言って頭を撫でています。将来そこへ入れなくとも、小さい時お爺さんがハーバート、ハーバートと言っていたナーですんでしまうでしょうし、もし入れたなら、これがお爺さんの言っていたハーバートかと言って校門に立つかかもしれません。これが「三代かけて人造り」ではないでしょうか。

お子さんはいくら叱ってもよいですが、どうかお孫さんには叱らずにおだてながら、時にはしっかり抱きしめてハーバート、ケンブリッヂと言ってあげてください。

例会案内

三条RC 1月8日例会 新年例会

1月15日例会 休会（祝日の為）

メークアップをどうぞ

三条南RC 12月30日例会 休会

1月6日例会 新年例会

三条北RC 12月31日例会 休会

1月7日例会 新春例会

加茂RC 1月2日例会 休会

1月9日例会 新春例会

燕RC 1月2日例会 休会

1月9日例会 新春例会

見附RC 1月2日例会 休会

1月9日例会 新年例会